

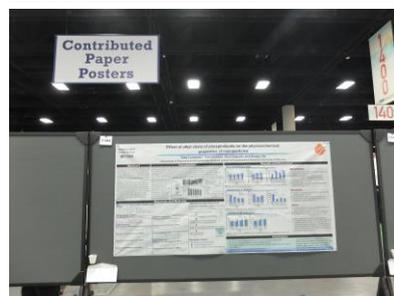
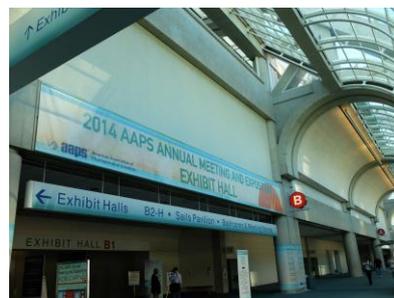
# 2014 AAPS Annual Meeting and Exposition で

## ポスター発表

American Association of Pharmaceutical Scientists (AAPS) Annual Meeting and Exposition は、製剤開発、分析、薬物動態等、薬剤に関連する多くの分野の研究成果の発表が行われる学会であり、年会はアメリカ各地で毎年開催される。

本年は San Diego Convention Center で開催され、11月2日から6日の5日間に約250演題の口頭発表と約2200演題のポスター発表、また、製剤・分析機器の展示が行われた。

私は、「リン脂質のアルキル鎖が脂質ナノ粒子製剤の物理化学的特性に与える影響について」のポスター発表を行い、脂質ナノ粒子の調製方法、構成脂質、安定性等についてのディスカッションを10名以上の外国人研究者と行うことができた。会場は国内の学会よりも非常に広く、同時に300演題以上の発表が行われ、英語での質問を理解し、簡潔に答えることが求められた。ポスター発表を経験し、また、自身の研究テーマに関連した口頭発表を聞き、理解を深めることで、研究を通して各国の人々と知識を共有できることを実感し、研究意欲が向上するきっかけの一つとなった。



薬食生命科学総合学府 薬学専攻 創剤工学研究室  
博士課程3年 舟越 由香